第3講

志望校の定め方

チャプター1

危うい「大学の選択理由」とは

答案例を見てみよう

　私は子どもが好きで、そうした子どもと接する仕事に就きたいと考えている。特に、公務員という仕事に憧れている。子どもが楽しく暮らせるような手助けをして、楽しんで仕事をしていきたい。それは、憧れの保育園の先生がおり、その方のようになって活躍したいからだ。

　子どもの頃、通っていた保育園の先生にやさしくしてもらったことがある。私は喘息を患っていたが、保育園で発作を起こしたときには、親が迎えに来るまで一生懸命に世話をしてもらった。一緒に遊んでくれたり、助けてくれたりしてくれた。私がわがままを言った時には、一方的に注意するわけではなく、やさしい眼差しで私をたしなめ、よき方向へ導いてくれた。やさしかった保育園の先生の姿を思い起こすと、今でも胸が熱くなる。

　私もこの保育園の先生のように、子どもを守れる公務員になりたい。子どもと遊び、楽しんで仕事したい。そのためには公務員試験に合格しなければならないが、そういった苦労も仕事に就いた日のことを想像すれば乗り越えられるにちがいない。毎日を幸せに暮ら

答案を作ってみよう

ここまでで学んだ事を生かしながら、
自分なりに志望理由書を書いてみましょう。
志望校の要項で求められている字数等の条件を確認して、
その条件に合わせてマス目を使ってください。

教員記入欄

すことができれば、私は満足だ。そのためには、公務員になれる学校に行かなければならない。試験に合格して、役所に就職することを助けてくれる大学に行かなければならない。

　●●大学政治経済学部では公務員試験に合格するための講義が用意されており、勉強に不安がある私であっても安心だ。また、実習も充実していて、早く行政の現場に慣れることができる点も魅力的だ。校舎も新しいし、オープンキャンパスで出会った先輩たちも先生もやさしく雰囲気がとてもよいと感じた。こうした自然環境が豊かなキャンパスで、たくさん友達をつくり、地方自治体に就職できるといいと思った。だから、貴学を志望した。

　大学に進学したら、アルバイトや部活動に積極的に参加し、学生生活を楽しみたい。そして、早く公務員になって活躍したい。

100

200

300

400

500

600

700

教員記入欄

チャプター2

why（大学進学の目的）を決めよう

答案例を見てみよう

　世の中には、アレルギー疾患を抱える子供たちが数多く存在する。大学では公共政策学に軸足を置き、このような病気を患う子どもの社会活動を活発にするための公共施設の運営方法を研究していきたい。

　私がこう考えた理由は、幼い頃に小児ぜんそくを患っていたという経験による。特に辛かったのは、学校行事や家族旅行などで発作を起こしたことであった。吸入器やネブライザーで措置をしたあと、病院へ担ぎ込まれることも幾度かあり、生活の制限に苛立っていたことを今でも思い出す。

　私のようにアレルギー疾患を抱える子供たちは日本に９０万人以上存在するといわれているが、現状では自己防衛する他はなく、活動制限を強いられる。だから、宿泊施設や医療・福祉施設、公共施設の環境整備など、こうした子供達の社会活動の場を生み出すことが欠かせない。他の子供達と一緒に生活したいという彼らの切なる願いを叶え、自立的な生活を支援できるからだ。

　その実現には、アレルギーフリーの公共施設を運営するための対応マニュアルや環境整備の方法を生み出さなければならない。私には、その基礎となる公共政策学やアレルギーフリーに対応した施設環境の整備方法を研究する場が必要だ。

　●●大学政治経済学部で学ぶことが最適であると考えたのは、こうした分野における専

答案を作ってみよう

ここまでで学んだ事を生かしながら、
自分なりに志望理由書を書いてみましょう。

100

200

300

400

500

600

教員記入欄

門家から教えを乞えるからだ。たとえば、医療・介護分野の公共政策を専門とする●●●●教授より、政治学・行政学の立場から、行政やＮＰＯと企業の連携のあり方について学べる。そして、組織・経営・医療・環境・観光といった専門分野から考察できるカリキュラムが組まれていることも魅力的だ。私が入学した暁には、貴学において主体的に学び、将来的に多くの子どもを救う手段を生み出していきたいと考えている。

教員記入欄

チャプター3

how（目的実現のための学問）を探ろう

答案例を見てみよう

　その実現には、アレルギーフリーの公共施設を運営するための対応マニュアルや環境整備の方法を生み出さなければならない。私には、その基礎となる公共政策学やアレルギーフリーに対応した施設環境の整備方法を研究する場が必要だ。

答案を作ってみよう

ここまでで学んだ事を生かしながら、
自分なりに志望理由書を書いてみましょう。

教員記入欄

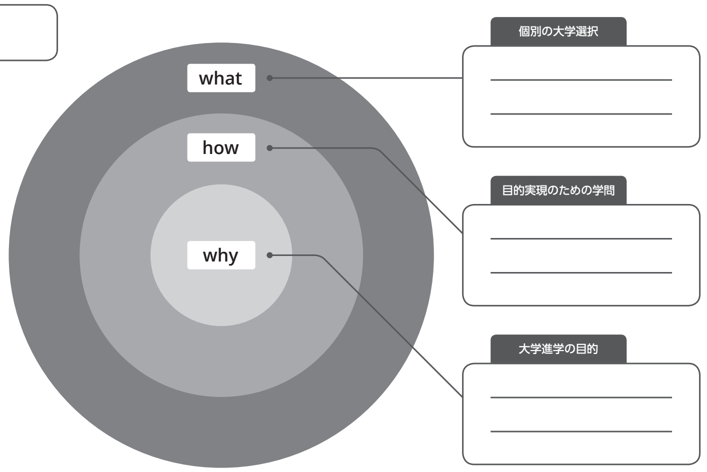
チャプター4

what（個別の大学選択）を定めよう

答案例を見てみよう

　●●大学政治経済学部で学ぶことが最適であると考えたのは、こうした分野における専門家から教えを乞えるからだ。たとえば、医療・介護分野の公共政策を専門とする●●●●教授より、政治学・行政学の立場から、行政やＮＰＯと企業の連携のあり方について学べる。そして、組織・経営・医療・環境・観光といった専門分野から考察できるカリキュラムが組まれていることも魅力的だ。私が入学した暁には、貴学において主体的に学び、将来的に多くの子どもを救う手段を生み出していきたいと考えている。

書き込んでみよう



答案を作ってみよう

ここまでで学んだ事を生かしながら、
自分なりに志望理由書を書いてみましょう。

教員記入欄